

国語表現

| 使用教科書 | 単位数 | 学年・学級・学科・選択名等 |
|--|-----|---------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・「国語表現 I 改訂版」(教育出版) ・新訂「最新国語便覧」(浜島書店) | 2 | 3年1、2組 |

1 学習の到達目標

| | |
|----------------|--|
| 学習の到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・表現活動を行う上で必要となる基本的な言語の習得を目指す。 ・様々な表現活動を通して、積極的に他者とコミュニケーションを図る態度を身につける。 ・自分の進路を考えて、基本的な国語知識と的確な会話力を身につける。 ・目的や場にふさわしい表現を学び、自分の意志を正しく伝える力を身につける。 |
|----------------|--|

2 学習計画

| 学期 | 月 | 単元の学習内容 | 時数 | 単元のねらい | 評価の観点 | | | | | 評価方法 |
|-------------|-------------|--|----|--|-------|---|---|---|---|--|
| | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | |
| 前 | 4 | ・オリエンテーション | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習への興味・関心を持つ。 ・授業の進め方、教科書の説明、ノートの取り方、評価方法について理解する。 | ○ | | | | | ・授業の取り組み |
| | | ○正しく書くために 「仮名の成り立ち」 「漢字の成り立ち」 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の元となる漢字をプリントで確認し、漢字の書き順を意識し、正しく書けるようにする。 ・漢字の主な部首を覚え、漢字の構造を理解し、正しい表記を心がける。 | ○ | | ○ | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・授業の取り組み ・ワークシート ・小テスト |
| | 5 | ○表記の約束 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・仮名づかい、送り仮名、長音のきまりを覚える。 ・原稿用紙の正しい使い方を覚える。 ・記号の種類、文末の表現等の適切な活用を覚える。 ・句読点を有効に使い、長くてわかりにくい文を、よりわかりやすい文になることを理解する。 | ○ | | ○ | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・授業の取り組み ・提出物 |
| 前 期 中 間 考 査 | | | | | | | ○ | ○ | ○ | |
| 期 | 6 | ○ことば遊びと創作 ・アクロスティック ・川柳を作ってみよう | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・ことば遊びを通して、言葉の魅力を味わう。 ・アクロスティックや川柳で、思いを伝え合う。 ・川柳と短歌、標語等との違いを学び、創作活動を通して、その楽しさを知る。 | ○ | ○ | ○ | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・授業の取り組み ・ワークシート |
| | | ○ことばに変える 「視写・聴写」 ・速く正確に書き写す ・メモを取る・メモで伝える ・絵をことばにする 『筆写の天才』 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・書くことの基本である「見て書く」ことを通して、表現能力を把握、技術の向上を目指す。 ・「聞いて書く」ことを通して情報を取捨し、整理記録するための基本的な技術を身につける。 ・「絵」や「部屋の間取り」をことばに変える活動を通し、ことばによる表現の可能性を学ぶ。 | ○ | ○ | ○ | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・授業の取り組み ・ワークシート ・小テスト |
| | 8 | ○声の表現 ・声を出そう ・文字を声に変える | 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・声を出すことの重要性、困難性について理解する。 ・「早口ことば」を通して、発声に留意した声の出し方を身につける。 | ○ | ○ | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・授業の取り組み ・ワークシート |
| | 9 | ・さまざまな種類の文章を読んでみよう 『他者にひらかれた声』 | | <ul style="list-style-type: none"> ・太宰治、紫式部などの有名作品の音読を通じて、声の出し方を確認する。 | | | | | | |
| | 前 期 期 末 考 査 | | | | | | | ○ | ○ | ○ |
| | 10 | ○ことばと人間 ・ことばの性質を知る ・関係にはたらきかけることば | 12 | <ul style="list-style-type: none"> ・ことばの力を自覚し、自己の表現に奥行きを節度が生まれる技術を身につける。 ・ことばで他者に働きかけていることを再確認する。 ・お辞儀や握手等、言葉を伴わない表現活動を学ぶ。 | ○ | | ○ | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・授業の取り組み ・ワークシート |

| | | | | | | | | |
|-------------|----|------------------------------|---|---|---|---|---|---------------------|
| 後 | | | ・敬語を正しく理解し、基本的な使い方を身につける。 ・励ますことば、傷つけることばを整理し、ことばと人間関係について考える。 | | | | | |
| | 11 | ・単語の由来を探る ・『言葉の持つ力』 | 7 | ・単語の語源探求を通して、単語の歴史・構造・成り立ちを理解し、言葉の奥行きに触れる。 | ○ | ○ | ○ | ・授業の取り組み ・ワークシート |
| 後 期 中 間 考 査 | | | | | | | | |
| 期 | 12 | ○世界との対話 ・場面に応じたことば(手紙) | 6 | ・「手紙」を書く意義と必要性を認識させ、手紙を書くことに興味を持つ。 ・「手紙」の基本的な形式を学び、実用的な手紙を書くことで、相手・目的に応じた手紙の書き方を理解する。 ・面接や電話で対応する時の心構えやマナーを通し、適切な言葉づかいや会話文の組み立てを理解する。 | ○ | ○ | ○ | ・授業の取り組み ・ワークシート |
| | 1 | ・社会とつながることば(面接) ・電話の適切な対応 | | | | | | |
| 学 年 末 考 査 | | | | | | | | |

3 評価等について

| 項 目 | ①関心・意欲・態度 | ②話すこと・聞くこと | ③書くこと | ④読むこと | ⑤知識・理解 |
|-----|---|---|---------------------------------|--------------------|--|
| 内 容 | 国語や言語文化への関心を高め、国語を尊重し、進んで理解・表現し、伝え合おうとする。 | 自分の考えをまとめたり、深めたりして、目的や場面に応じて筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりする。 | 自分の考えを深めたり、発展させたりしながら、適切に文章を書く。 | 様々な文章を読んで、内容を理解する。 | 表現や理解に役立てるための音声、表記、語彙、漢字などを理解し、知識として身につける。 |
| 割 合 | 30%(点) | 10%(点) | 60%(点) | | |

評価について

学年末評定について

(1) 上記のことを踏まえ、授業の取り組み(授業態度、発表、学習活動への参加状況など)、提出物な内容、小テスト定期テストなどから、総合的に評価する。

(2) 毎時間の授業の中で約10分間、漢字や語句の練習をし、次時の始めに小テストを行う。(知識・理解)

(3) 授業時間内に漢字練習などが終わらない場合は、自宅などで自学し、次時にそのプリントを提出する。
(関心・意欲・態度)

| 評価 | 評価点 |
|----|----------|
| 10 | 100 ~ 93 |
| 9 | 92 ~ 85 |
| 8 | 84 ~ 77 |
| 7 | 76 ~ 70 |
| 6 | 69 ~ 61 |
| 5 | 60 ~ 53 |
| 4 | 52 ~ 45 |
| 3 | 44 ~ 38 |
| 2 | 37 ~ 30 |
| 1 | 29 ~ 0 |

| 評価 | 評価点 |
|----|----------|
| 5 | 100 ~ 85 |
| 4 | 84 ~ 70 |
| 3 | 69 ~ 45 |
| 2 | 44 ~ 30 |
| 1 | 29 ~ 0 |

4 履修にあたっての注意事項

- (1) 毎時間の授業で、課題の提出すること。
 - (2) 漢字小テストに意欲的に取り組むこと。
 - (3) 話をしっかり聞くこと。
- ※ 毎時間の授業を大切に、意欲的に取り組んでください。
以上の点を守れない場合には、未履修となる場合があるので注意してください。